

# 北中津原自治会 新年度始まる!

今年の冬は、ここ数年にない大雪で除雪等、大変お世話になりました。日ごとに春の訪れを感じる毎日となりましたが、区民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。今年度、自治会長の大役を仰せつかり大変責任を感じています。

北中津原は、昔からの行事を守り続け、地域の環境保全や村おこしの取り組みにも積極的な自治会であると感じていま

平成二十三年度  
自治会長 伊藤国男  
ご挨拶

news 北中津原新聞 paper  
**おらんたちの村**

発行所 北中津原自治会

平成23年度 第1刊

大雪の冬が過ぎ、ようやく日差しに春の暖かさを感じるこの頃です

## ◆ 新役員紹介 ◆

- |       |      |
|-------|------|
| 自治会長  | 伊藤国男 |
| 副自治会長 | 石田敏彦 |
| 上組役員  | 伊藤富男 |
|       | 伊藤捷彦 |
| 中組役員  | 中村伸夫 |
|       | 伊藤義広 |
| 西組役員  | 東松大司 |
|       | 東松和久 |
| 東組役員  | 伊藤常昭 |
|       | 伊藤昭朗 |
- 一年間 お世話になります

す。地域の連帯感や人間関係の希薄さが問題となつている今、北中の良さである豊かな自然環境や、あふれる人情を大切に住みよい自治会の運営を進めたいと思います。

皆様のご指導を仰ぎ、役員一同協力しながら務めさせていただきます。ご支援、ご協力いただきますよう宜しくお願ひします。

自治会長 伊藤国男

## 冬の風景 炭焼きの煙

むかしは、見かけられたであろう炭焼きですが、今ではほとんど見ることはありません。二月の中頃、北中津原の下垣内にある中村勘靖さんの農業倉庫横(通称、谷)で炭焼きをしていました。

この炭窯は、以前使っていたものが老朽化したため、4年ほど前に新しくつきあげた炭窯です。山郷小学校の五年生が炭焼きを見学したこともありました。

炭の良し悪しに差は出るもの、ほとんどの木が炭になるようで、竹炭なども有名ですが、今回は、小穴口で切り出した檜の木を焼きます。

窯の奥から木を立てて詰め込みます。口元は少し残して、火を着けるための口火を着けます。口火と詰め込んだ檜の木はトタンで仕切られていて、木の上の方から火を着けるための工夫だそうです。

火入れから30時間から36時間、噴き出す煙の様子から、火の具合を見守ります。仕上げは、窯を密閉して冷めるのを待ちます。炭出しは

## 中原神社 粥試し

粥試しが行われました。結果は稲作の中生が良好。晩生も良好で、畑作も良好。雨、風は適度にあり、作物には良いようですが、照りが少なく日照不足と出ました。松茸は昨年のようにには期待できません。

景気は、80%と、良くなると出ています。一日も早い景気回復を願いたいものです。

### 中原神社粥試し結果

早生	——	10%
中生	——	90%
晩生	——	60%
雨	——	70%
風	——	50%
照り	——	5%
大豆	——	35%
畑作	——	95%
松茸	——	20%
景気	——	80%

炭窯(左)と炭焼き小屋(下) 立ち上る火入れの煙



いろいろの鍋

一週間ほど先になるようです。時には、詰め込んだ木が燃えてしまつて、炭にならず、灰になってしまうこともあるようです。

倉庫の奥に囲炉裏があり、鍋が掛けられていました。大豆と焼いたフナと一緒に煮込み、味噌とあわせる鮎味噌をつくる場所でした。

地域交流と趣味の場なので、炭の販売などは行っていませんが、一度、立ち寄られてはいかがでしょうか。